

社長職に就いて9年。ハウスメーカーのサブコンだった同社の営業形態を劇的に変化させ、元請けとして営業活動を展開してきた。社員が奮闘した結果、会社は急成長を続け、社員数と売り上げは就任時の5倍近くになるほどの勢いを見せている。

「オーナーとの付き合いは(マンションを)建設してからが本当の始まり。入居者のあっせんから建物のメ



信和建設(豊中市)代表取締役社長

まえだ  
**前田**

ひろゆき  
**裕幸**さん

## 「トータルサポート」を追求

ンテナンスまでトータルでサポートすることによって、建設会社ならではのアドバイスをしたい」と究極のサービスを目指す。

現在は、駐車場や賃貸マンションを所有しているオーナー向けに「なごみ塾」と名付けたセミナーを月1回のペースで開催。セミナーの後には、同社の顧問を務める弁護士や税理士ら、各分野の専門家が相続や税金対策な

どの悩みを聞き、解決策を模索する個別相談会を行っており、好評を博している。

同社はことし、株式会社となって50周年の節目の年を迎えた。100周年に向けて「建設業を通じていかに社会に貢献できるか」を真摯(しんし)に追求する。

休日はマラソンに参加するなどアクティブに過ごす。42歳。

(大阪支局=中廣琢二)